

# 子供に科学の面白さを

東北大・女子院生が23、24日ひろば

## ルービックキューブを 数学理論で解き明かす

ンス・エンジェルの体験科学ひろば」を仙台市博物館（青葉区）で開催する。対象は小学校高学年から中学生。ルービックキューブの解き方を数学の理論から解き明かすコーナーなど六つの企画が用意されている。

台所洗剤と塩を使ってバナナからDNAを取り出す実験や、博物館周辺の青葉山で採集したダンゴムシなどの昆虫の生態を調べる実験、太陽や地球の大きさを実感できる展示などのコーナーがある。午後1時～同4時。

23日には、05年に猿橋賞を受賞した小谷元子・同大学院理学研究科教

授が「科学の魅力―数学の魅力」と題し講演。24日には大隅典子・同大学院医学系研究科教授が「遺伝子を働かせて脳を活かす」と題して講演する。時間はともに午後1時半～同3時。

入場無料。問い合わせは同博物館情報資料センター（☎022・2253074）へ。

サイエンス・エンジェルは、同大が女性科学者の育成・支援を目的に06年度から実施している事業。現在、女子大学院生51人が出身高校での出前授業などを行い、理系を目指す生徒たちを後押ししている。【山寺香】

東北大は23、24の両日、理系の女子大学院生が子供たちに科学の面白さを伝えるイベント「サイエ